

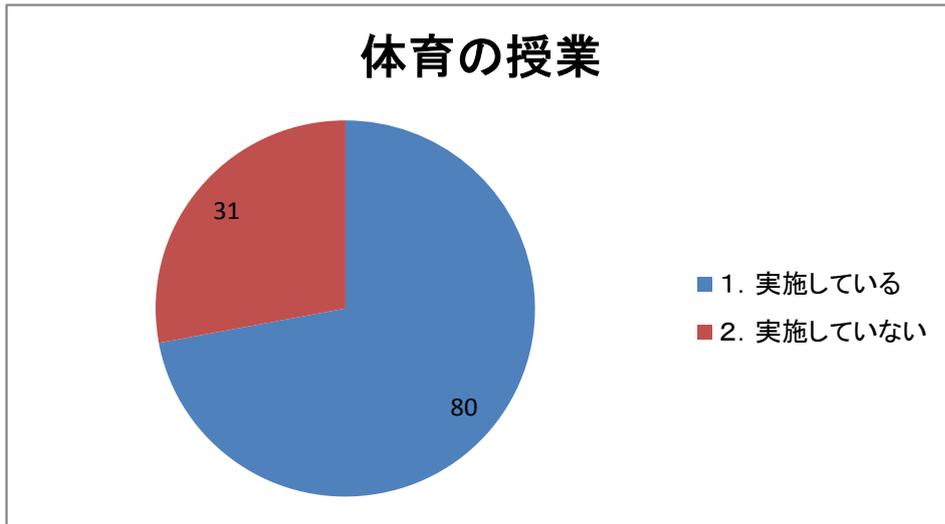
# 高等専修学校の体育活動及び学校安全に関するアンケート調査

※全国高等専修学校協会200校に郵送、114校から回答、回収率57.0%。うち有効回答は111校。  
アンケート期間：平成28年9月28日から10月17日まで。

## I. 貴校における体育活動についてお伺いします。

問1. 貴校では体育の授業を行っておりますか。

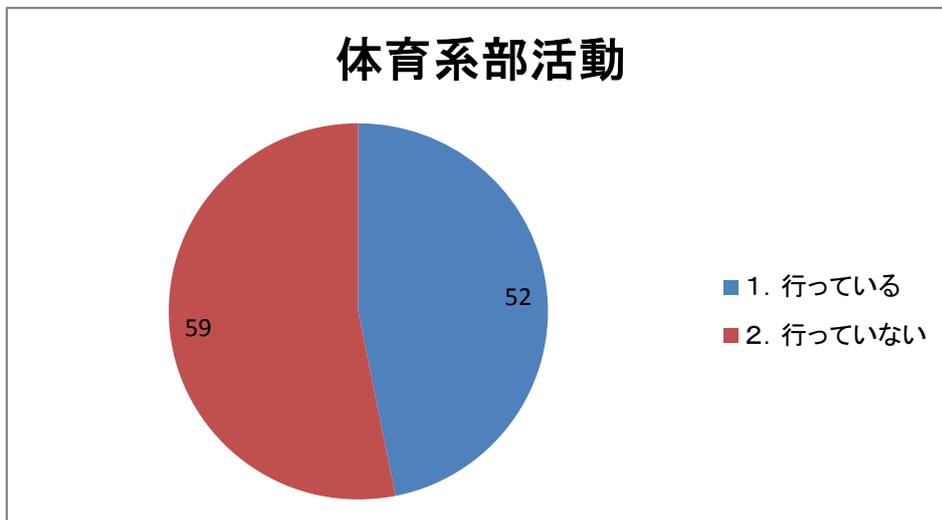
項目	件数	%
1. 実施している	80	72
2. 実施していない	31	28



実施している内訳	
1年生週単位時間平均	2.3
1年生年間単位時間平均	75.9
2年生週単位時間平均	2.1
2年生年間単位時間平均	69.7
3年生週単位時間平均	2.2
3年生年間単位時間平均	73.9

問2. 貴校では体育系部活動を行っておりますか。

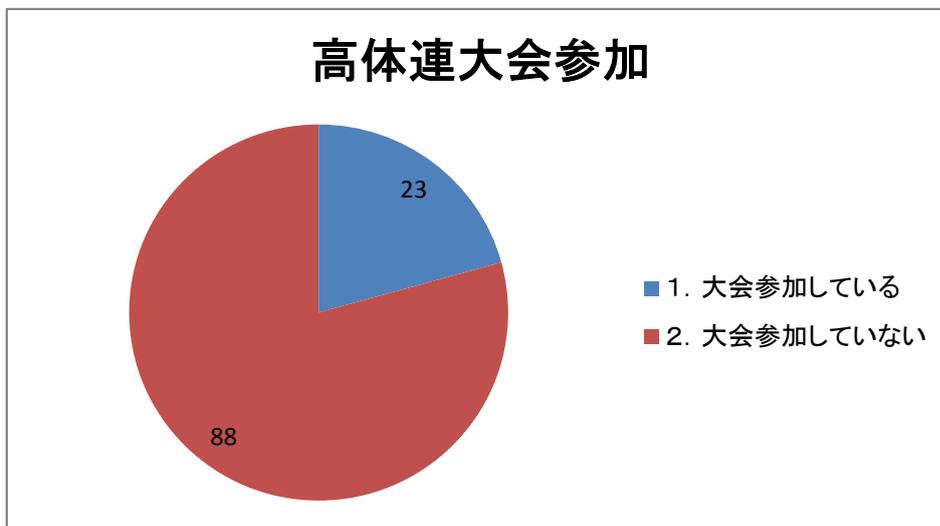
項目	件数	%
1. 行っている	52	47
2. 行っていない	59	53



主な体育系部活動名	
卓球部	29校
バスケットボール部	24校
バレーボール部	17校
バドミントン部	16校
陸上競技部	16校
軟式野球部	15校
テニス部	11校
フットサル部	8校
サッカー部	7校

問3. 貴校では高体連に大会参加していますか。

項目	件数	%
1. 大会参加している	23	21
2. 大会参加していない	88	79

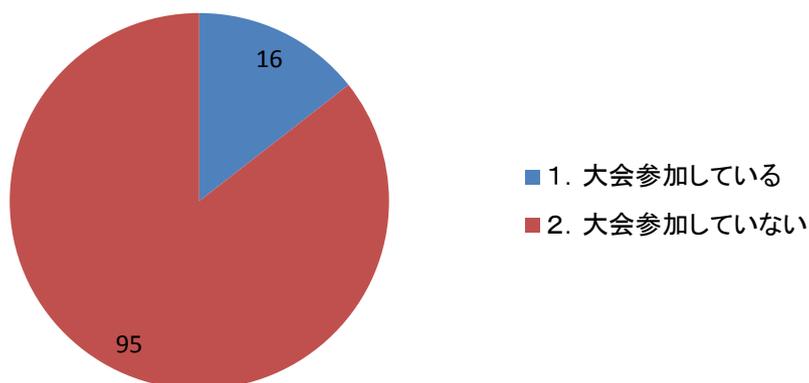


主な競技部門名	
卓球	14校
陸上競技	8校
バドミントン	6校
バスケットボール	6校
バレーボール	5校
サッカー	4校
テニス	4校

問4. 貴校では、全国高等学校定時制通信制体育大会に大会参加していますか。

項目	件数	%
1. 大会参加している	16	14
2. 大会参加していない	95	86

## 定通制体育大会



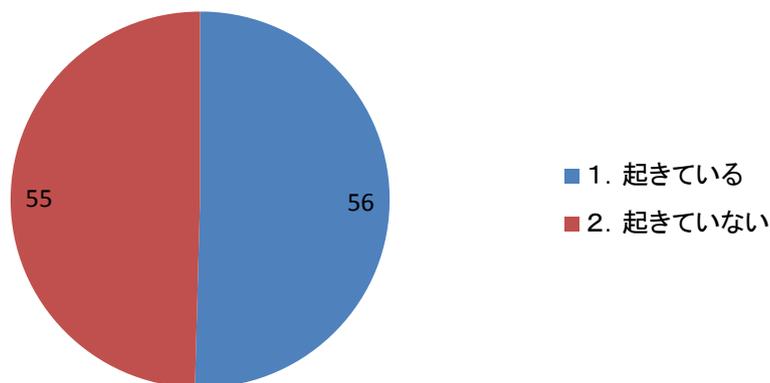
主な競技部門名	件数
卓球	13校
軟式野球	6校
陸上競技	5校
バスケットボール	5校
バレーボール	4校
サッカー	3校
バドミントン	3校

## Ⅱ. 貴校における事故及び疾病の発生状況についてお伺いします。

問5. 過去3年間程度の間、貴校では学校管理下(正課中、学校主催の行事中、学内休憩時間中、課外活動中、通学中、学校施設等相互間の移動中など)で生徒に事故(療養に要する費用の額が5,000円以上のもの)が起きていますか。また、その事故は既存保険でカバーできましたか。具体的な事例をご記入してください。

項目	件数	%
1. 起きている	56	50
2. 起きていない	55	50

## 学校管理下での事故



### ○保険でカバーできた事例(29件)

・正課中(調理実習中のケガ、体育での捻挫等)職業教育・キャリア教育財団の学生・生徒災害傷害保険にて対応。事故が軽度の為、既存保険で対応可能。

・学内休憩中に、階段を踏み外し骨折、同様の事故は他数件存在するが、全生徒に学生総合保険を加入させているため、全て保険でカバーしている。

- ・骨折、スポーツ振興センターにて対応、高校籍もあるため。
- ・登校時、バス降車に際し、右足から着地し、バランスを崩し両膝から崩れ落ちる。両膝前十字靭帯損傷。保険でカバーする。
- ・下校中交通事故により死亡、保険適用になりました。
- ・サッカー部練習中の頭部打撲。バスケ部練習中の右手薬指骨折。いずれも保険にてカバー。
- ・当時2学年の男子生徒がグラウンドから学校へ帰ってくる途中で段差に躓き転倒した際に左手首を骨折。治療費は加入している保険でカバーされた。
- ・体育の授業中、跳び箱の着地に失敗し、足首を剥離骨折した。体育大会のリレーで、競技中足の甲を痛め疲労骨折と診断され治療した。技能連携している通信制高校で入っている保険で全額カバーされた。
- ・二階から降りるとき、一段階段を踏み外し足首を捻挫した。保険でカバーできた。
- ・友人と遊びの延長で胴上げをした際、勢い余って落とし、両膝を強打した。スポーツ振興センターから全額カバーできた。
- ・体育大会でバドミントンの試合中、シャトルを打ち返そうとバランスを崩し、左足を内転させたまま転倒。左足関節靭帯損傷にて手術。保険でカバーできた。
- ・体育授業中、バスケットボール試合時にリバウンドボールを頭部に受け病院受診、検査等の費用で5000円以上要した。災害共済給付制度を利用し、補填した。
- ・部活動中におけるケガ(骨折)など、これまでの事故に関しては既存の保険でカバーできました。ただし技能連携先のあずさ第一高等学校さんとの取り決めがありまして、「既存の保険」に関しては、あずさ第一高校と名乗る試合に限りの保険適用」ということになっておりまして、今後に関しては部活動中の事故に関しては、高等専修学校の保険を使わせてくださればと思っています。
- ・通学中の交通事故(交通事故のため個人の自動車保険でカバー)。
- ・体育の授業中の生徒同士の接触によるケガ、階段でバランスを崩し転倒、打撲⇒いずれも保険でカバー。
- ・修学旅行中に入院を伴う重傷(腰椎圧迫骨折)を負う。修学旅行にかけた国内旅行傷害保険と専修学校でかけている保険でカバーできたが、不十分に感じることは多い。
- ・授業中マシンで指を縫ってしまった。東専各の保険でカバーできました。
- ・彫刻刀を使用中の負傷、6000円。保険でカバーできた。
- ・体育祭の練習中、用具が口元に当たり軽い裂傷、既存保険でカバー。
- ・学校主催の行事中(レクリエーション)に生徒1名が転倒し、ケガをするということが起きました。その後、保険にて治療費をカバーすることが出来ました。
- ・通学中に自動車と接触した。専修学校保険を適用している。
- ・通学中の交通事故、車で追突された(2014年)。保険でカバーできた。
- ・捻挫3件、ぎっくり腰(正課授業中)、手の打撲(休憩時間中、階段から転落、指骨折(スポーツ行事で転倒)。全て既存保険(職業・キャリア教育財団学生・生徒災害保険)でカバー。
- ・自転車通学中、飛び出してきた猫を避けようとして転倒。右手を骨折したが、保険でカバーできた。
- ・体育の授業中、バスケットボールをしていて左手小指を骨折した。一般社団法人日本看護学校協議会「will」により対応。
- ・洋裁実技授業中に電動マシン操作の誤りによりマシン針が左第二指へ貫通し負傷したもの。既存の保険でカバーできた。
- ・体育授業内での衝突、転倒事故。既存保険でカバーできた。
- ・体育祭の騎馬戦での騎馬からの落下によって腰の骨折、調理実習中、包丁で指を切る。全て保険でカバーすることができている。

### ○既存の保険ではカバーできなかった事例(13件)

- ・16件発生している。ラグビー部において試合中相手選手のタックルを受け足を負傷。医師の診察を直ちに受けた結果、左前距腓靭帯断裂であった。10日間以上の通院となり、本校の保険だけではカバーしきれなかった。
- ・①バスケット授業中他生徒と衝突し、側頭部急性硬膜外血腫一保険でカバーできた。②バスケット授業中無理な体勢でパス膝を捻り左膝前十字靭帯損傷、成長過程で膝の骨が薄いためすぐに手術ができず、6か月の補償期間切れでカバーできなかった。
- ・体育授業中に骨折、既存の保険で約4割カバーできた。
- ・登校中の転倒による剥離骨折 1件、団体学生総合保険に加入しており、通院あたり1500円の補償ですので全額のカバーはできていない。
- ・体育授業中、左手首骨折。半額を保険でカバーして残りは学校として見舞金を出した。
- ・ボールが頭部に当たりレントゲンを撮ったため高額になり、保険ではカバーできなかった。

- ・体育の授業中、ボールを蹴ろうとした際に誤って近くにいた生徒の脛を蹴り足の甲を痛める。痛みがひどいため、医療機関に診断を受けた結果、強度の打撲であったが検査等が必要になり高額となる。他にも数多くのじれいがあるが、現状の保険では初診料は保険適用外となっているため、授業中の事故については初診料は学校側で負担している。部活動等のそれ以外の事故については、初診料は個人負担としており、最も費用が掛かる面が既存の保険では適用外になり、その部分が課題点である。
- ・現在の保険では十分カバーできていない。
- ・授業中や課外活動中、通学中の骨折があり「学生・生徒災害傷害保険」の請求をしている。ほとんどの生徒は保険料で治療費をほぼカバーできているようだが、松葉杖を購入せざるを得なかった生徒は実費負担額が大きくなった。
- ・骨折、靭帯損傷。事故に対して通院の保険金が少なく(通院1日につき1200円)、金額が全額まで行かないことがありました。
- ・バスケットボール部部活中に靭帯損傷。既存保険でカバーできていない。
- ・①H28.1月1年生男子。放課後校内階段を上がっていた際に転倒、左足第2指骨骨折。通院7回。治療費90%程度を既存保険でカバー。②H26.10月1年生男子。学校行事(キャンプ)中に体育館でバスケットボールの試合をしていたが、休憩時間にバランスを崩し左手首を強く床に打ち付け骨折。入院5日、通院9回。治療・入院費の25%程度を既存保険でカバー。
- ・今年5月、授業に行く際に階段からジャンプし負傷、半月板と十字靭帯を損傷し手術・通院が必要となる。6月に神戸で手術を受けたが、再度冬休みか春休みに手術が必要ということで長期治療中。本校の保険ではカバーしきれない状況である。

### ○既存の保険でカバーできたのかどうか不明な事例・その他(13件)

- ・①体育時や球技大会での生徒同士による接触ケガ、②通学中の自転車事故によるケガ など数件発生 ※福島県内の高校生は現在治療費が無料となっている。
- ・正課授業中足の骨折、捻挫。バスケット授業中アキレス腱の負傷。バスケット授業中アキレス腱の負傷。
- ・体育授業中、着地に失敗し靭帯損傷。自転車転倒に伴う骨折。
- ・通学中の交通事故、主に自転車と車の接触事故。既存保険でカバーできたと思うが、最終的に本人と保険会社で処理するので学校では分からない。
- ・クラスマッチのミニバレーボール練習中の指骨折、キャリア教育財団の保険にて対応、保険会社から生徒本人に支払われており金額の詳細は把握していない。
- ・通学中の交通事故による打撲、体育授業中のケガ(ボールが当たり指の骨折)。
- ・体育の授業中におけるケガなど(捻挫、骨折、脱臼等)。
- ・フットサル競技中において捻挫、他1件。治療費は学校負担(全額)とした。
- ・正規体育の授業中、バレーボールをしていて、後ろにひっくり返り後頭部を強く打ったので、急ぎ近くの大学病院で精密検査をしてもらいました。結果は異状なしだったのですが、検査代10870円は学校で負担しました。
- ・通学途中、自転車で転倒等。年間10件ほどの事故はあるが、5000円以上の費用が掛かっているかは不明。したがって、専修学校災害傷害保険でカバーできているかも把握していない。
- ・学校主催行事(スポーツ大会)でドッジボールの試合中に転倒し、右肘を骨折した。既存保険は1通院について定額が支給されるタイプのため、治療費が全額カバーできたかは不明。
- ・バイクで通学中の学生が軽自動車と接触、転倒し骨折。
- ・教室内で転倒し、前額打撲による裂傷で3針縫合する。

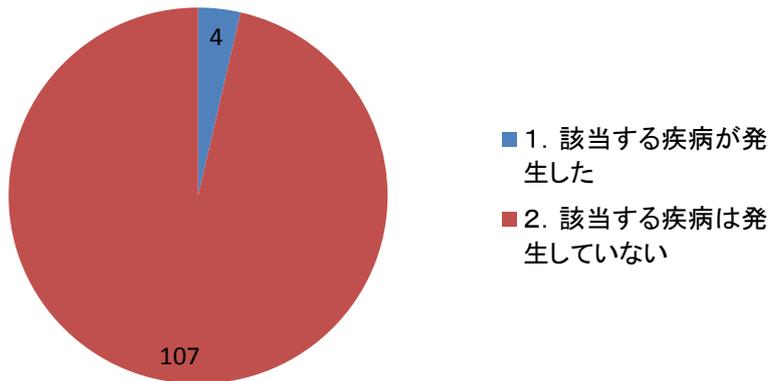
問6. 独立行政法人日本スポーツ振興センターの「災害共済給付」制度においては、「学生・生徒災害傷害保険」とは異なり、以下の疾病も給付の対象となります。過去3年間程度の間、貴校における発生状況についてお答えください。

学校の管理下において、療養に要する費用の額が5,000円以上のもののうち ・学校給食等による中毒・ガス等による中毒

・熱中症 ・溺水 ・異物の嚥下 ・漆等に因る皮膚炎 ・外部衝撃等に因る疾病 ・負傷に因る疾病

項目	件数	%
1. 該当する疾病が発生した	4	4
2. 該当する疾病は発生していない	107	96

## 学校管理下での疾病



### ○該当する疾病が発生した事例

- ・熱中症。
- ・体育大会のリレーで、競技中足の甲を痛め疲労骨折と診断され治療した。
- ・熱中症、負傷に因る疾病など。
- ・①体育の授業中、体育館内で走り幅跳びを実施しているとき、跳躍後にマットに着地した際に右足首を捻る。通院の結果、右足首間接捻挫。②体育祭でムカデ競技を行っている際、バランスを崩し右手を地面に着き捻る。通院の結果、右手首骨折。③校内にて放課中、階段を踏み外し転倒して滑り落ちる。頭部への打撲はなかったが、肩が上がらないとのことで通院検査する。

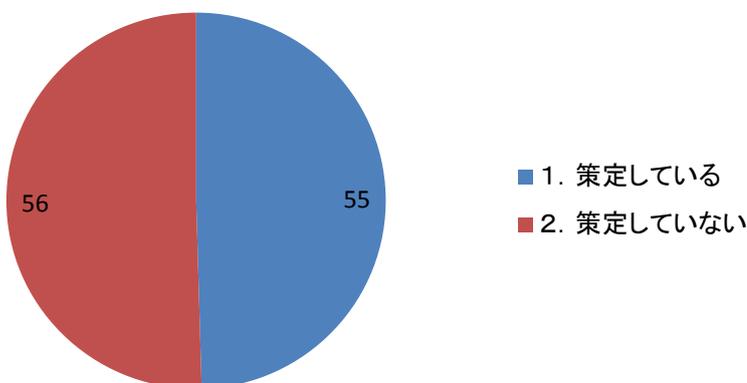
### Ⅲ. 貴校における学校安全に関する取り組みについてお伺いします。

高等専修学校は、生徒及び職員の健康の保持増進のために保健管理に関して「学校保健安全法」の準用が規定されております。高等専修学校における、学校安全に関する更なる取り組みを推進するためにお尋ねします。

問7. 貴校では学校保健安全法第27条に定める学校安全計画を策定していますか。当てはまるものを一つ選んでください。

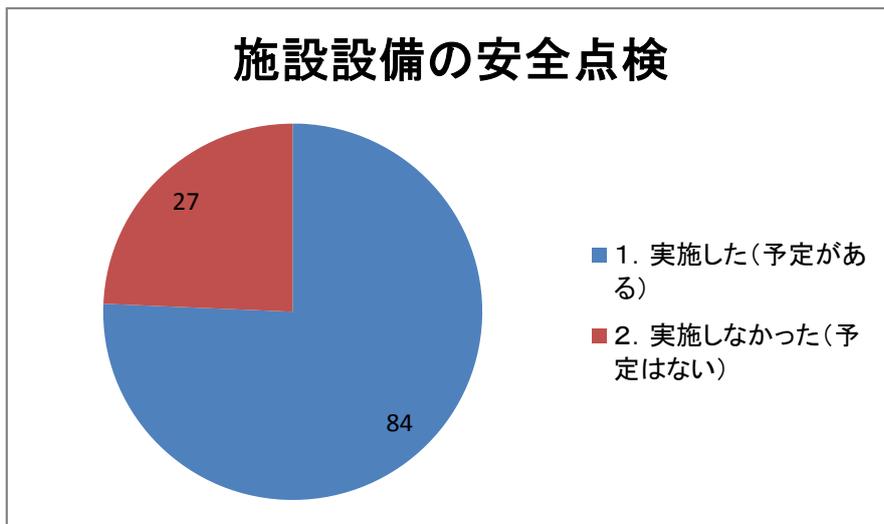
項目	件数	%
1. 策定している	55	50
2. 策定していない	56	50

## 学校安全計画



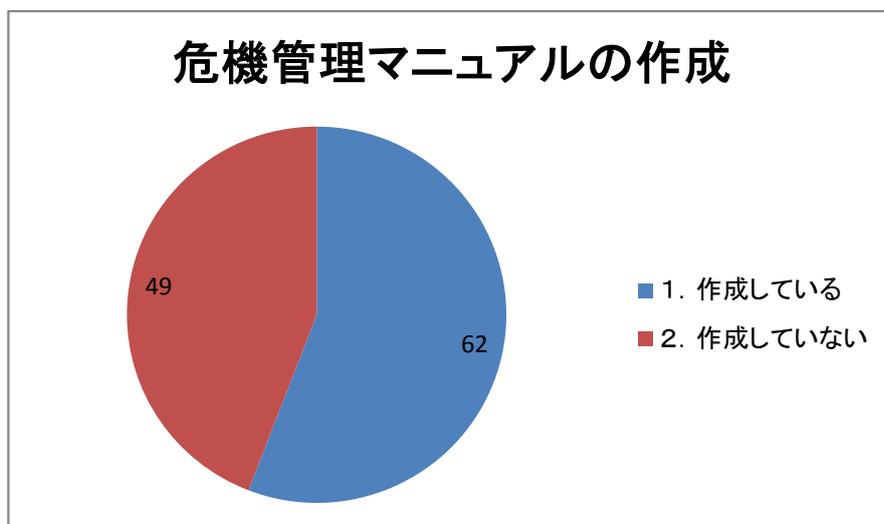
問8. 貴校では学校保健安全法施行規則第28条に基づき学校の施設及び設備の安全点検を実施しましたか。または、予定はありますか。当てはまるものを一つ選んでください。

項目	件数	%
1. 実施した(予定がある)	84	76
2. 実施しなかった(予定はない)	27	24



問9. 貴校では学校保健安全法29条に定める危険等発生時対処要領(危機管理マニュアル)を作成していますか。当てはまるものを一つ選んでください。

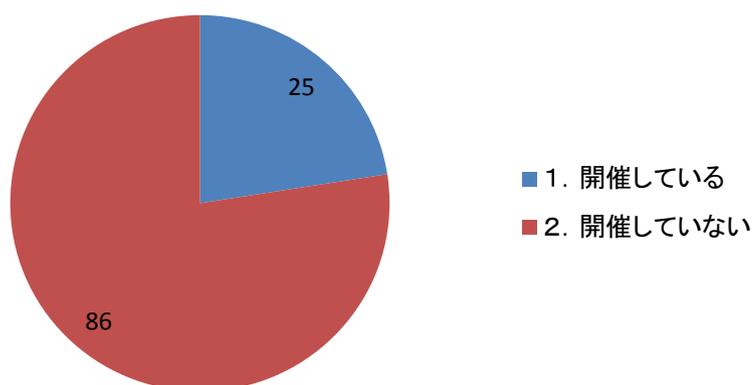
項目	件数	%
1. 作成している	62	56
2. 作成していない	49	44



問10. 貴校では学校保健安全法30条に基づき児童生徒等の安全の確保を図るため、家庭や地域の関係機関・団体との間で協力要請や情報交換を行うための会議を開催していますか。当てはまるものを一つ選んでください。

項目	件数	%
1. 開催している	25	23
2. 開催していない	86	77

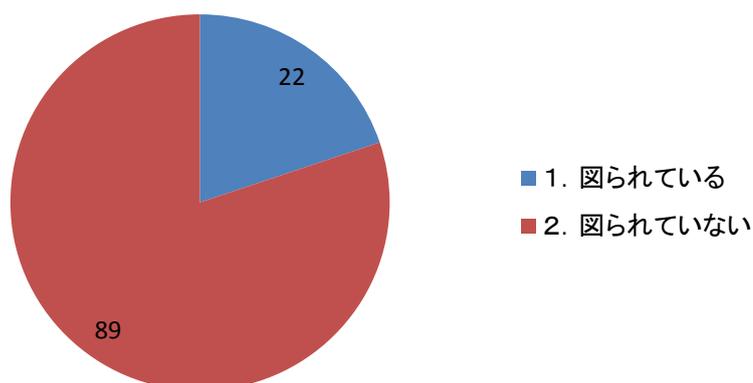
## 関係機関等との会議



問11. 貴校では貴校の施設が避難所になった場合の対応等について、貴校と自治体防災担当部局や地域住民との間にあらかじめ連携する体制が図られていますか。

項目	件数	%
1. 図られている	22	20
2. 図られていない	89	80

## 避難所対応事前連携体制



問12. 貴校では自動体外式除細動器(AED)を設置していますか。当てはまるものを一つだけ選んでください。

項目	件数	%
1. 設置している	76	68
2. 設置していないし、本年度中に設置する予定もない	30	27
3. 設置していないが、本年度中に設置する予定である	5	5

## AEDの設置

